

# 自然災害リスクで火災保険料13%値上げへ

2024年10月大手は、より大きな影響を損害保険会社が火災保険受けることが予想される。火災保険料も大幅な値上げをみる。

この値上げの背景には、自然災害の増加によるが、中小企業経営者の保険金支払額の増大は、これらの変更に伴って「資材価格や人件費の高騰」、「高経年見直し、リスク管理費の増加」の増加による。また、建物の耐震性が挙げられる。これらにより、損害保険会社の収支が悪化し、火災など、リスク軽減策を模索する必要がある。また、建物の耐震性が挙げられる。これらにより、損害保険会社の収支が悪化し、火災など、リスク軽減策を模索する必要がある。

2024年10月には全国平均で約13%の値上げが予定されており、これは過去10年で最大の値上げ率となる。さらに、保険料が居住地域に応じた5段階の区分に変更され、水災リスクも5段階に細分化される。

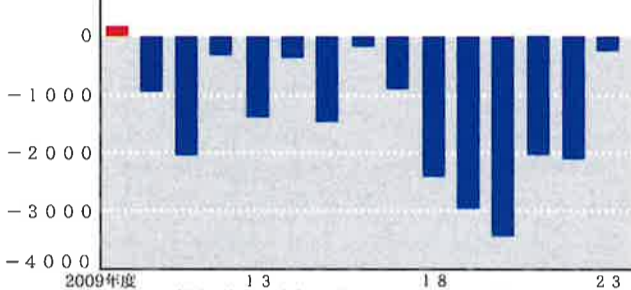
この改定により、企業の保険コストが大幅に増加する可能性が高い。特に、災害リスクの高い地域や老朽化した建物を所有する企業

また同時期に社会保険料も大幅な値上げをみる。この値上げの背景には、自然災害の増加によるが、中小企業経営者の保険金支払額の増大は、これらの変更に伴って「資材価格や人件費の高騰」、「高経年見直し、リスク管理費の増加」の増加による。また、建物の耐震性が挙げられる。これらにより、損害保険会社の収支が悪化し、火災など、リスク軽減策を模索する必要がある。

2024年10月には全国平均で約13%の値上げが予定されており、これは過去10年で最大の値上げ率となる。さらに、保険料が居住地域に応じた5段階の区分に変更され、水災リスクも5段階に細分化される。

この改定により、企業の保険コストが大幅に増加する可能性が高い。特に、災害リスクの高い地域や老朽化した建物を所有する企業

損保4社の火災保険は14年連続の赤字



(注) 前身の会社を含めた大手4社の合算



10月号

## 2024年上半期 倒産状況悪化 中小企業の危機と再建への道

高エリサーナの発表によると、2024年上半期の倒産状況は深刻化し、負債1000万円の倒産が261件と高水準を記録した。全国企業倒産は年間1万件を超え、特に小・零細企業は、倒産の増加が顕著である。原因の6割以上を占める販売不振は、経営環境の厳しさを如実に示している。さらには、資本金1000万円未満の企業が倒産全体の92.7%を占め、小規模状況下で、政府や金融機関による再生支援が求められる。倒産の増加は、経済産業省も推奨している。資金調達方法の多岐にわたるが、企業再建に力を入れている。以上のように、厳しい状況下ではあるが、お悩みなどごさいましたら弊社をはじめ、お近くの専門家へのご相談を推奨します。

高エリサーナの発表によると、2024年上半期の倒産状況は深刻化し、負債1000万円の倒産が261件と高水準を記録した。全国企業倒産は年間1万件を超え、特に小・零細企業は、倒産の増加が顕著である。原因の6割以上を占める販売不振は、経営環境の厳しさを如実に示している。さらには、資本金1000万円未満の企業が倒産全体の92.7%を占め、小規模状況下で、政府や金融機関による再生支援が求められる。倒産の増加は、経済産業省も推奨している。資金調達方法の多岐にわたるが、企業再建に力を入れている。以上のように、厳しい状況下ではあるが、お悩みなどごさいましたら弊社をはじめ、お近くの専門家へのご相談を推奨します。

### まだ増える?! 最低賃金の引上げ目安が明らかに

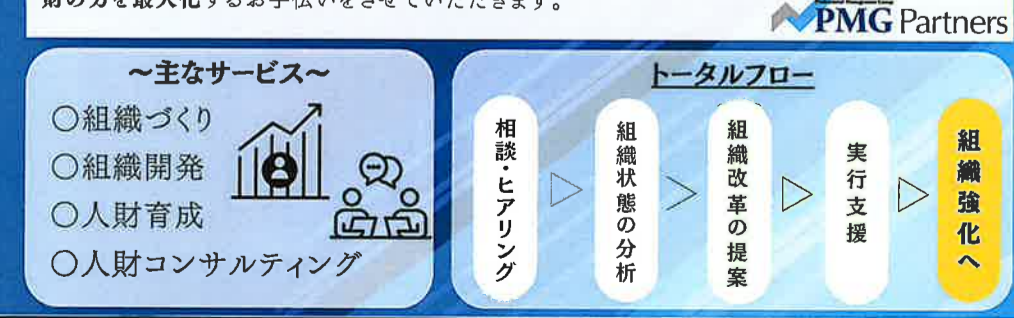
第69回中央最低賃金上回る大幅な増額だ。審議会において、2024年度の地域別最低賃金額改定の目安が明らかになった。全国一律で50円の引き上げが提案され、これが実現すれば全国加重平均は1054円となる。引き上げ額は、昭和53年の目安制度開始以来最高額であり、引き上げ率は50%に達する。これは昨年度の43円(引き上げ率45%)を大きく上回る。引き上げ額は、昭和53年の目安制度開始以来最高額であり、引き上げ率は50%に達する。これは昨年度の43円(引き上げ率45%)を大きく上回る。



## 組織づくり

突然ですが、会社の理念はありますか？ 会社の理念を従業員は知っていますか？ 5年後、10年後のビジョンは見えていますか？

会社経営において、盤石な「組織づくり」は必須です。組織づくりとは、「組織の文化や骨組み、人事システムなどを構築し、会社の中が上手く機能するよう人を動かすための仕組み」を作ることです。会社の基盤は「人財」にあると言っても過言ではありません。社員一人ひとりが会社の理念に向かって、自己成長を成し遂げていくことが、会社の成長に繋がります。PMG Partnersでは、PMGグループで大切にきた理念経営、組織づくりのノウハウを惜しみなく注ぎ、組織の骨格づくりから活性化、人財育成、採用コンサルティングまで、人財の力を最大化するお手伝いをさせていただきます。



PMG logo and QR code for consultation. Text: ご感想・ご相談 いつでもご連絡ください info@p-m-g-fukuoka.jp

### 参考文献

- 『損保が安値契約修正 企業向け火災保険料を最大15%上げ』日経新聞 <https://www.nikkei.com/article/DGXZQ0U8101X00Q4A710C2000000/>
- 『2024年上半期の「後継者難」調査 過去最多の254件 労働者の倒産は、人手だけでなく、後継者不足も顕著』東京商工リサーチ [https://www.tsr-net.co.jp/data/detail/1198742\\_1527.html](https://www.tsr-net.co.jp/data/detail/1198742_1527.html)
- 『おきりめ倒産 最高9割 1~6月、銀行の支援も減り』日経新聞 <https://www.nikkei.com/article/DGXZQ0U8101X00Q4A710C2000000/>
- 『令和6年度地域別最低賃金改定の目安について』厚生労働省 [https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_41785.htm](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_41785.htm)